

ネットワークビデオレコーダー

クイックガイド

PRN-6400DB4/PRN-6400B4/PRN-3200B4

PRN-6405DB4/PRN-6405B4/PRN-3205B4

XRN-6410DB4/XRN-6410B4/XRN-3210B4

PRN-3200B2/PRN-3205B2/PRN-1600B2/PRN-1605B2

XRN-6410RB2/XRN-6410B2/XRN-3210RB2/XRN-3210B2

XRN-1620B2/XRN-1620SB1/XRN-820S

パッケージ内容



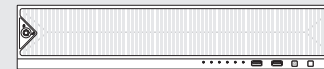
- 部品は写真と異なる場合があります。
- アクセサリーの種類及び数量は販売地域によって異なる場合があります。
- 一部地域の場合、HDDは事前に設置されておりません。HDD装着用のネジ、SATAケーブルの数はHDD固定数によって異なる場合があります。



レコーダー
XRN-820S



レコーダー
XRN-1620SB1/XRN-1620B2
XRN-6410B2/XRN-3210B2



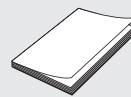
レコーダー
PRN-3200B2/PRN-1600B2
PRN-3205B2/PRN-1605B2
XRN-6410RB2/XRN-3210RB2



レコーダー
PRN-6400DB4/PRN-6400B4/PRN-3200B4
PRN-6405DB4/PRN-6405B4/PRN-3205B4
XRN-6410DB4/XRN-6410B4/XRN-3210B4



マウス



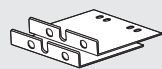
クリックガイド



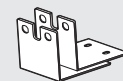
電源コード



ターミナルブロック



ブラケットラック ①



ブラケットラック ②



SATA電源ケーブル ①



SATA電源ケーブル ②



SATAデータケーブル



HDD搭載用ねじ



ブラケット固定ネジ



接地用ネジ



HDD番号ステッカー ①



HDD番号ステッカー ②



フロントカバーロックキー



滑り止めゴムパッド

ハードディスク未装着モデル

構成品 \ モデル名	PRN-6400DB4 PRN-6405DB4 XRN-6410DB4	PRN-6400B4/PRN-6405B4 PRN-3200B4/PRN-3205B4 XRN-6410B4/XRN-3210B4	PRN-3200B2/PRN-3205B2 PRN-1600B2/PRN-1605B2 XRN-6410RB2/XRN-3210RB2	XRN-6410B2 XRN-3210B2	XRN-1620SB1	XRN-1620B2	XRN-820S
レコーダー	○	○	○	○	○	○	○
マウス	○	○	○	○	○	○	○
クイックガイド	○	○	○	○	○	○	○
電源コード	○ (2個)	○	○	○	○	○	○
ターミナルブロック	○ (2個)	○ (2個)	○ (2個)	○ (2個)	○	○	○
ブラケットラック ❶	X	X	○	○	○	○	X
ブラケットラック ❷	X	X	X	X	X	X	○
SATA電源ケーブル ❶	X	X	X	○ (2個)	○	○ (2個)	X
SATA電源ケーブル ❷	X	X	X	X	X	X	○
SATAデータケーブル	X	X	X	○ (8個)	○ (4個)	○ (8個)	○ (2個)
HDD搭載用ねじ	○ (64個)	○ (64個)	○ (32個)	○ (32個)	○ (16個)	○ (32個)	○ (8個)
ブラケット固定ネジ	X	X	○ (8個)	○ (8個)	○ (4個)	○ (4個)	○ (4個)
接地用ネジ	X	X	○	○	X	X	X
HDD番号ステッカー ❶	X	X	○	X	X	X	X
HDD番号ステッカー ❷	○	○	X	X	X	X	X
フロントカバーロックキー	○	○	○	X	X	X	X
滑り止めゴムパッド	○	○	X	X	X	X	X

ハードディスク装着モデル

構成	モデル名	XRN-6410B2 (ハードディスク 1個)	XRN-3210B2 (ハードディスク 1個)	XRN-1620SB1 (ハードディスク 1個)	XRN-1620SB1 (ハードディスク 2個)	XRN-1620B2 (ハードディスク 1個)	XRN-820S (ハードディスク 1個)
	レコーダー	○	○	○	○	○	○
	マウス	○	○	○	○	○	○
	クイックガイド	○	○	○	○	○	○
	電源コード	○	○	○	○	○	○
	ターミナルブロック	○ (2個)	○ (2個)	○	○	○	○
	ブラケットラック ❶	○	○	○	○	○	X
	ブラケットラック ❷	X	X	X	X	X	○
	SATA電源ケーブル ❶	○	○	X	X	○	X
	SATA電源ケーブル ❷	X	X	X	X	X	X
	SATAデータケーブル	○ (7個)	○ (7個)	○ (3個)	○ (2個)	○ (7個)	○
	HDD搭載用ねじ	○ (28個)	○ (28個)	○ (12個)	○ (8個)	○ (28個)	○ (4個)
	ブラケット固定ネジ	○ (8個)	○ (8個)	○ (4個)	○ (4個)	○ (4個)	○ (4個)
	接地用ネジ	○	○	X	X	X	X
	HDD番号ステッカー ❶	X	X	X	X	X	X
	HDD番号ステッカー ❷	X	X	X	X	X	X
	フロントカバーロックキー	X	X	X	X	X	X
	滑り止めゴムパッド	X	X	X	X	X	X

Hanwha Visionは、CCTVメーカーとして当社の映像情報機器は様々な機能を含めています。
ユーザーは当社機器を使用することにおいて、該当地域の法を遵守する必要があります。
違法な使用による、一切の責任はユーザーが負うものとします。

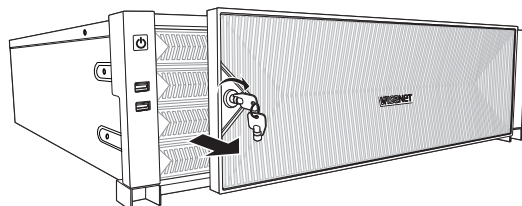
HDD搭載



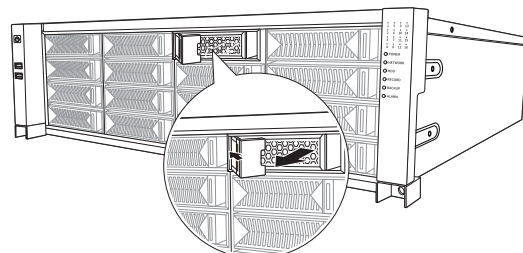
- 初期インストールの他に新しく追加された新規HDDや他の製品で使用していたHDDを本製品に搭載する場合、レコーダーで手動にフォーマットして使用してください。
- HDD交換及び追加搭載は、製品の購入先またはサービスセンターでのみ可能です。

**PRN-6400DB4/PRN-6400B4/PRN-3200B4
PRN-6405DB4/PRN-6405B4/PRN-3205B4
XRN-6410DB4/XRN-6410B4/XRN-3210B4**

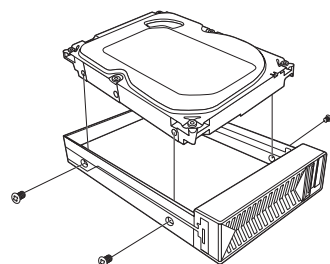
- 1** フロントカバーロックキーを使用してロック解除した後、フロントカバーを両手で左側を少し引いて外してください。



- 2** HDDブラケットのオレンジ色ボタンを左側に押した後、前に引いて本体とHDDブラケットを分離してください。

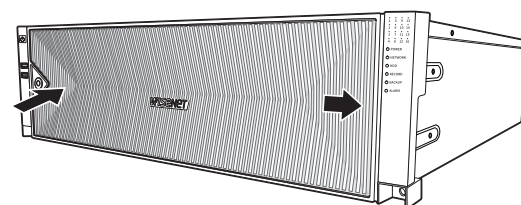


- 3** HDDブラケットにHDDを搭載してから、ねじで固定させてください。



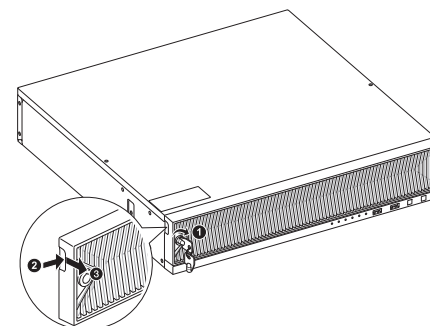
- 4** HDDが搭載されたブラケットを本体に押し込んで固定させ、フロントカバーを閉じてください。

- フロントカバーを本体の右側ホームに差し込んだ後、「カチッ」という音がするまで押し込んでください。
- フロントカバーロックキーを使用してフロントカバーが外されないようにロックしてください。

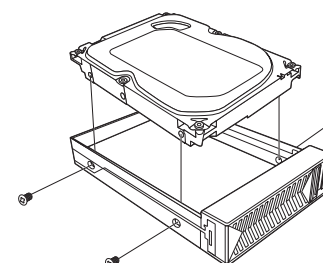


**PRN-3200B2/PRN-1600B2
PRN-3205B2/PRN-1605B2
XRN-6410RB2/XRN-3210RB2**

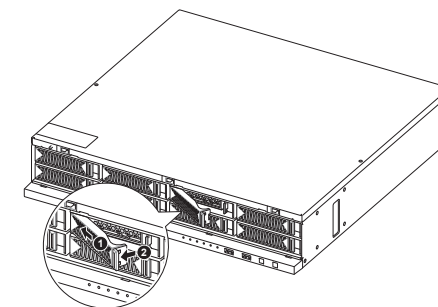
- 1** フロントカバーのロックキーを使用してロック解除した後、フロントカバーの左側の溝を押したまま引いて取り外してください。



- 3** HDDブラケットにHDDを搭載してから、ねじで固定させてください。

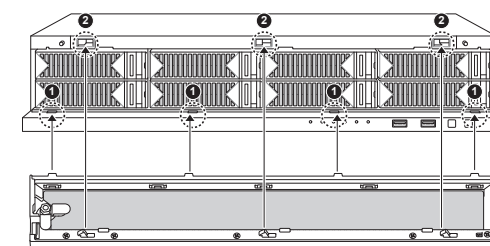


- 2** HDDブラケットのオレンジ色ボタンを左側に押した後、前に引いて本体とHDDブラケットを分離してください。



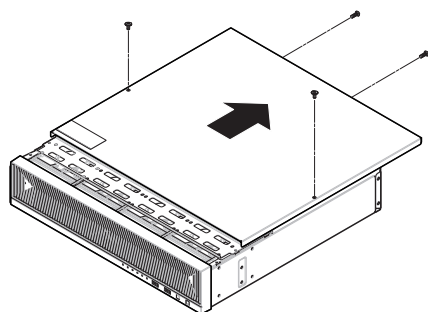
- 4** HDDが搭載されたブラケットを本体に押し込んで固定させ、フロントカバーを閉じてください。

- レコーダーの下にある溝にカバーを差し込んだ後、カバーの上部を「カチッ」という音がするまで押し込んでください。
- フロントカバーロックキーを使用してフロントカバーが外されないようにロックしてください。

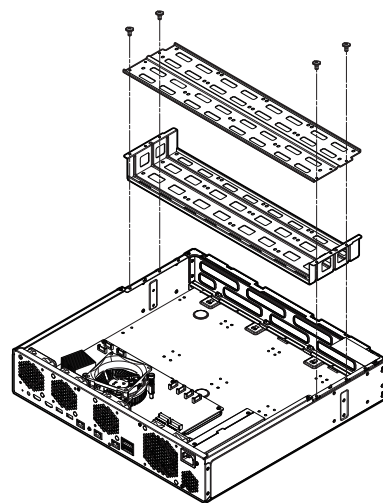


XRN-6410B2/XRN-3210B2

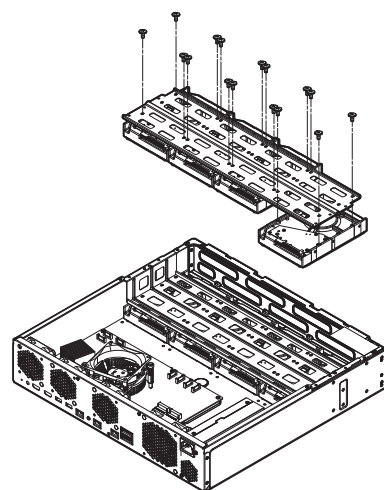
- 1** レコーダーの上面と後面のネジを外してカバーを後ろに押しながら、取り外してください。



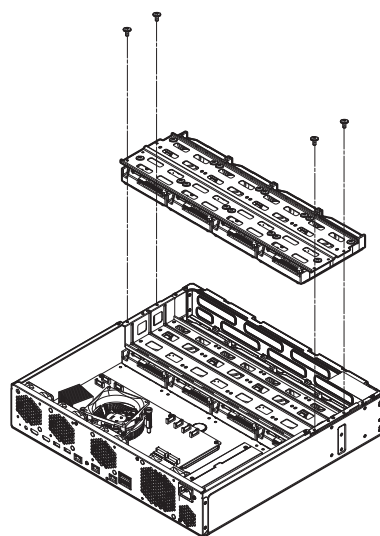
- 2** 左/右側のネジを外してブラケットを取り外してください。



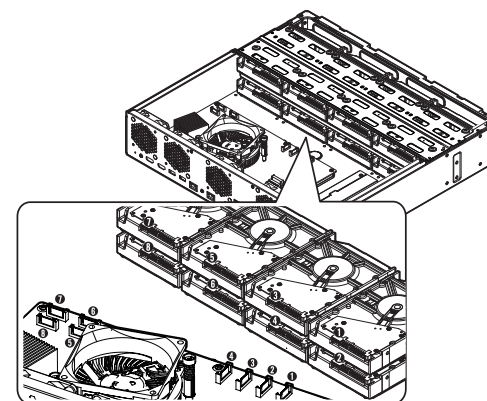
- 3** ブラケットにHDD 8個を搭載した後、ネジで固定してください。



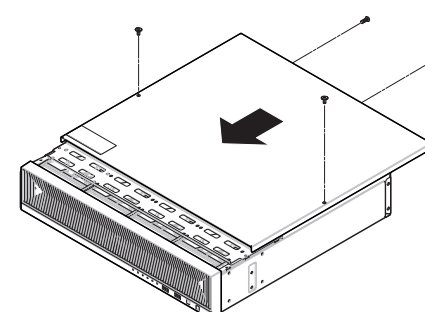
- 4** HDDが搭載されたブラケットをネジでレコーダーに固定してください。



- 5** HDDのSATA/電源ケーブルをメインボードのコネクタに接続してください。
- HDDの位置番号とコネクタ番号は、下記の画像をご参照ください。



- 6** レコーダー内部の接続ポートと配線に問題ないか確認した後、カバーを閉じてネジで固定してください。
- カバーを閉じる場合、損傷されないようにご注意ください。

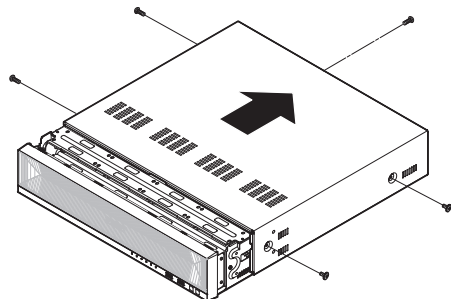


XRN-1620B2/XRN-1620SB1

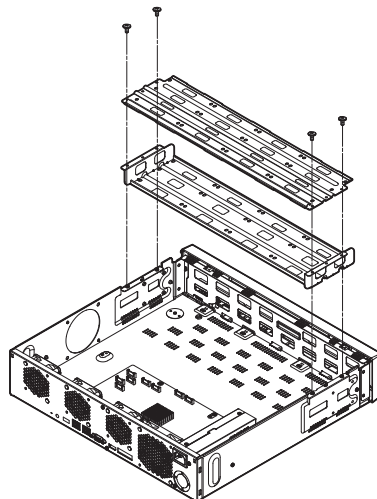


■ 次の絵はXRN-1620B2モデル基準です。

- 1** 左/右側面と後面のネジを外してカバーを後ろに押しながら、取り外してください。

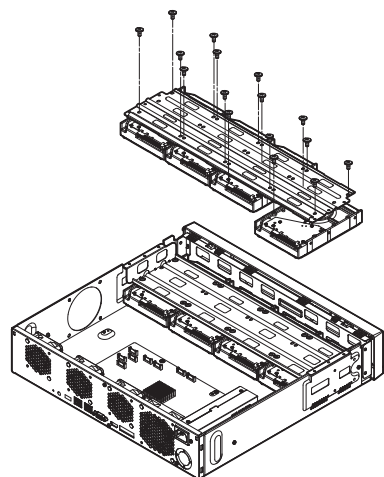


- 2** 左/右側のネジを外してブラケットを取り外してください。

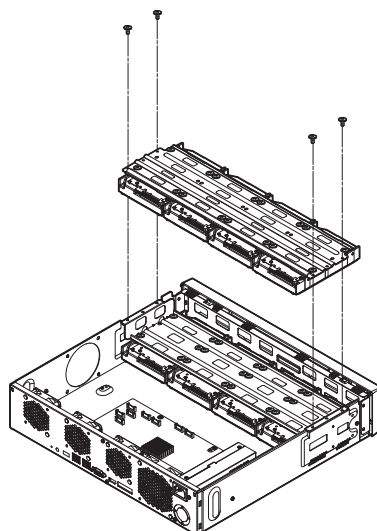


- 3** ブラケットにHDD 8個を搭載した後、ネジで固定してください。

■ XRN-1620SB1モデルは下の方のブラケットにのみハードディスクを装着してください。

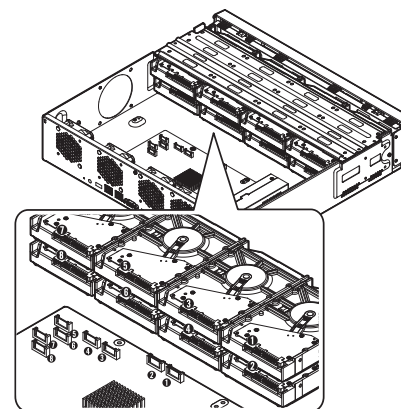


- 4** HDDが搭載されたブラケットをネジでレコーダーに固定してください。



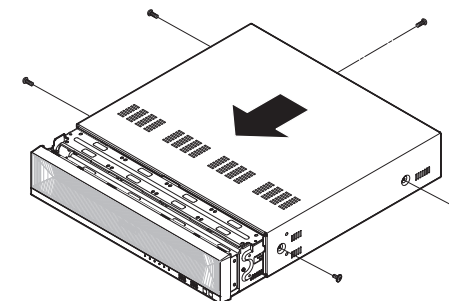
- 5** HDDのSATA/電源ケーブルをメインボードのコネクタに接続してください。

■ HDDの位置番号とコネクタ番号は、下記の画像をご参照ください。

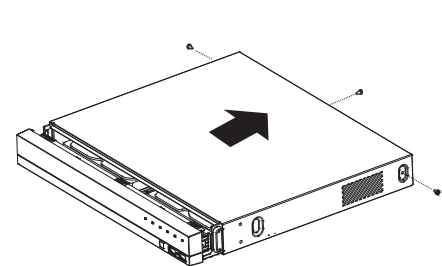


- 6** レコーダー内部の接続ポートと配線に問題ないか確認した後、カバーを閉じてネジで固定してください。

■ カバーを閉じる場合、損傷されないようにご注意ください。

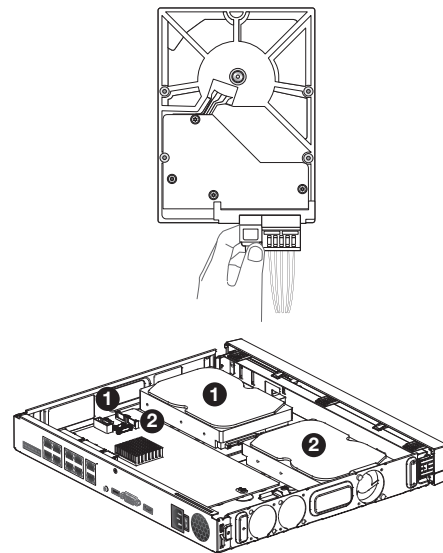


1 左/右側面と後面のネジを外してカバーを後ろに押しながら、取り外してください。



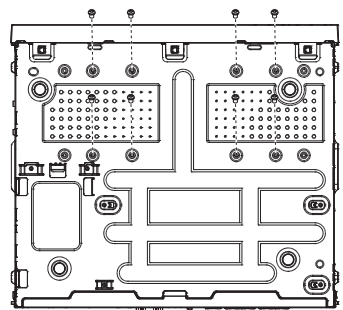
2 HDDのSATA/電源ケーブルをメインボードのコネクタに接続してください。

- HDDの位置番号とコネクタ番号は、下記の画像をご参照ください。



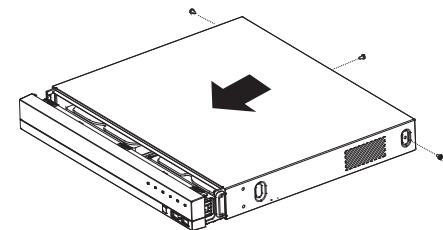
! ■ メインボードのコネクタでケーブルを取り外す場合、強引に引っ張らないでください。

3 ネジでHDDをレコーダー下面に固定してください。



4 レコーダー内部の接続ポートと配線に問題ないか確認した後、カバーを閉じてネジで固定してください。

- カバーを閉じる場合、損傷されないようにご注意ください。



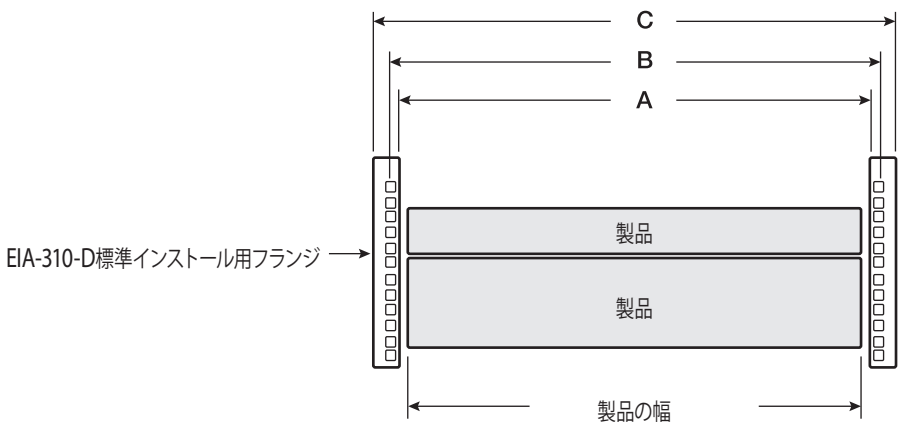
ラック(RACK)をインストールする

PRN-6400DB4/PRN-6400B4/PRN-3200B4
PRN-6405DB4/PRN-6405B4/PRN-3205B4
XRN-6410DB4/XRN-6410B4/XRN-3210B4

ラックインストール推奨仕様及び参照サイズ

区分	推奨仕様
ラックタイプ	EIA-310-D標準の19インチラック
POST数	4
POST距離	800mm縦

インストール用のフランジサイズ

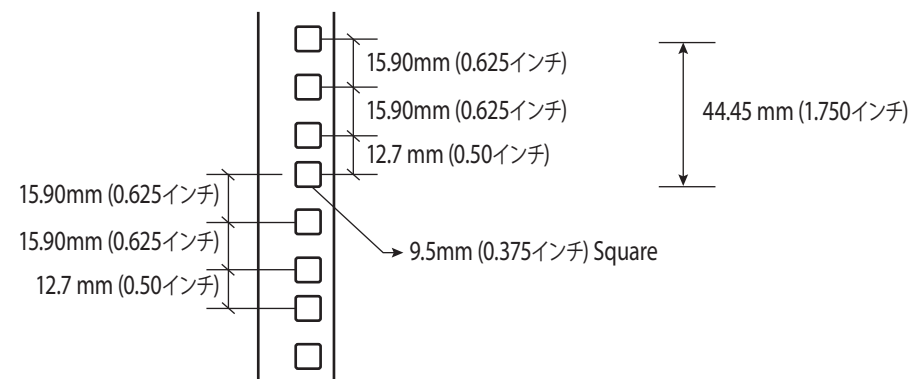


● 主要サイズ

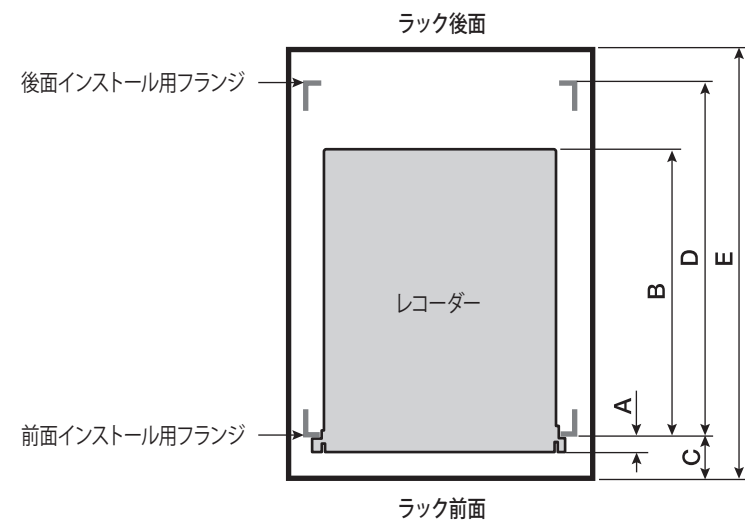
インデックス	サイズ
A	450mm (17.717インチ) min.
B	465mm (18.307インチ) nominal
C	483.4 mm (19.031インチ) min.

● インストール用のフランジホール(PRN-6400/PRN-6405/XRN-6410シリーズは四角ホール使用を推奨します。) EIA-310-D標準インストール用のフランジホールは円型、四角、ねじ締結ホールに構成されているが、PRN-6400/PRN-6405/XRN-6410シリーズは円型または四角ホールだけ使用するように設計されたため、ねじ締結ホールは使用することができません。

- インストール用の四角ホール



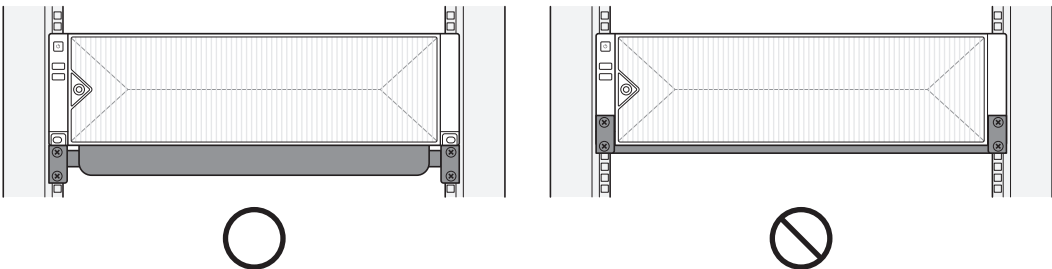
推奨ラックサイズ



インデックス	サイズ	説明
A	28 mm	レコーダーの前面サイズ
B	560 mm	レコーダーの製品サイズ
C	51 mm	インストール用フランジとラック前面までの距離
D	617~730 mm	インストール用フランジ間の距離
E	800 mm	ラック縦

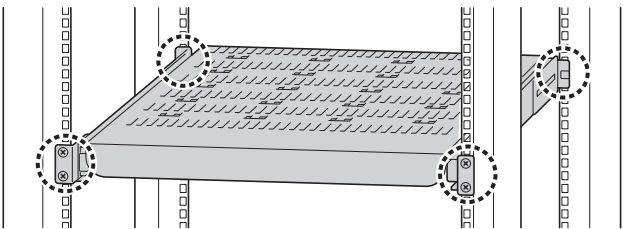
棚選定時のご注意

レコーダーをインストールする際に問題が発生しないように、製品の下部にインストールする構造を選択してください。



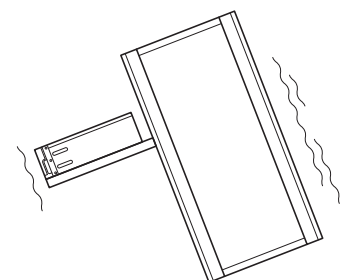
インストールの安定性のために、19インチのラック専用固定型の棚を推奨します。最小30kg以上の荷重を保証する棚を使用してください。

- 棚は最小4箇所以上固定が必要です。

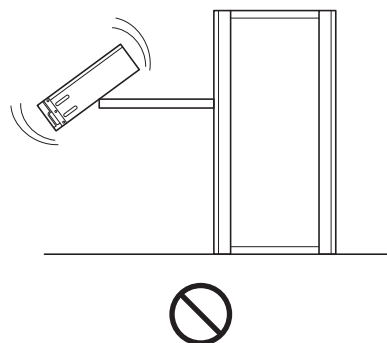


スライド棚使用時のご注意

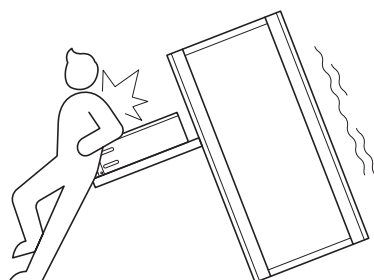
棚を外す時にラックを倒さないようにラックをフロアに固定してください。



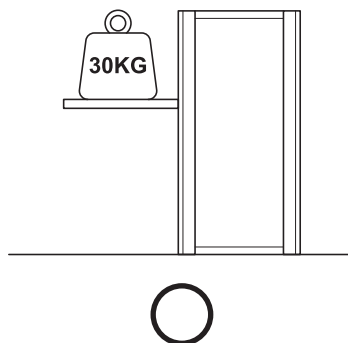
棚を外してから差し込む時に、製品を落とさないようにご注意ください。



棚を外した状態でインストールした製品に寄りかかったり、物を置かないでください。



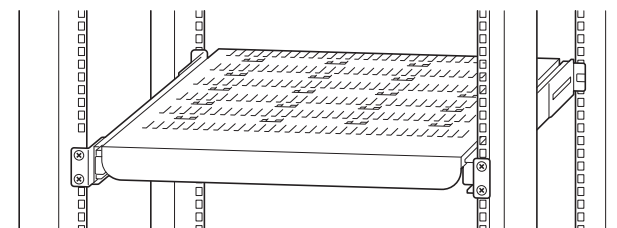
棚を外した状態で最小30kg以上の荷重を保証する棚を使用して、使用中にレール部位の変形が発生しないか点検してください。



ラックインストール方法

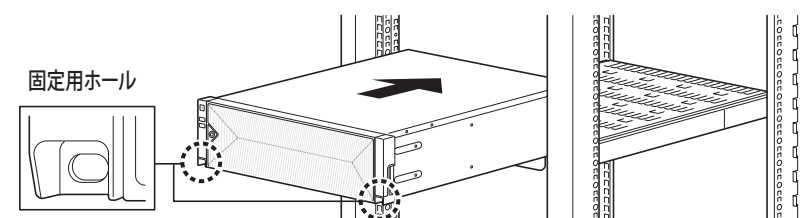
1 固定型またはスライド棚を19インチラックにインストールしてください。

- 固定型棚のインストール方法は製造会社のマニュアルをご参照ください。



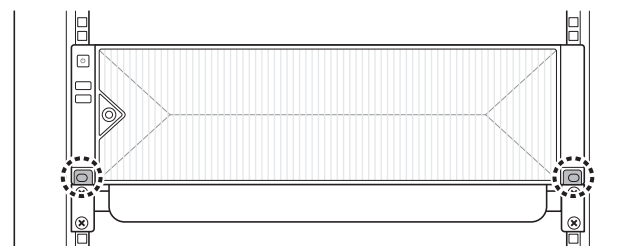
2 棚の上にレコーダーを置いてレコーダーの左右固定用のホールと19インチラックのインストール用フランジホールに位置が一致するように押し込んでください。

- 19インチラックのインストール用フランジホールにはケージナットを組み立てる必要があります。



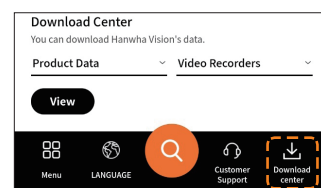
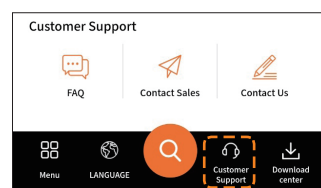
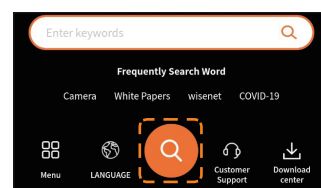
3 レコーダーの左右固定用ホールにねじを締結して固定してください。

- レコーダー固定用ねじとケージナットは提供されないため、棚またはラックの購入先で購入する必要があります。(ヘッドサイズ12mm以内のM6ねじとケージナット推奨)



製品情報の活用

ホームページやスマートフォンのモバイルウェブを通じ、製品情報/マニュアル/ファームウェア情報/FAQ/ハードディスクの互換性リストなどを確認できます。

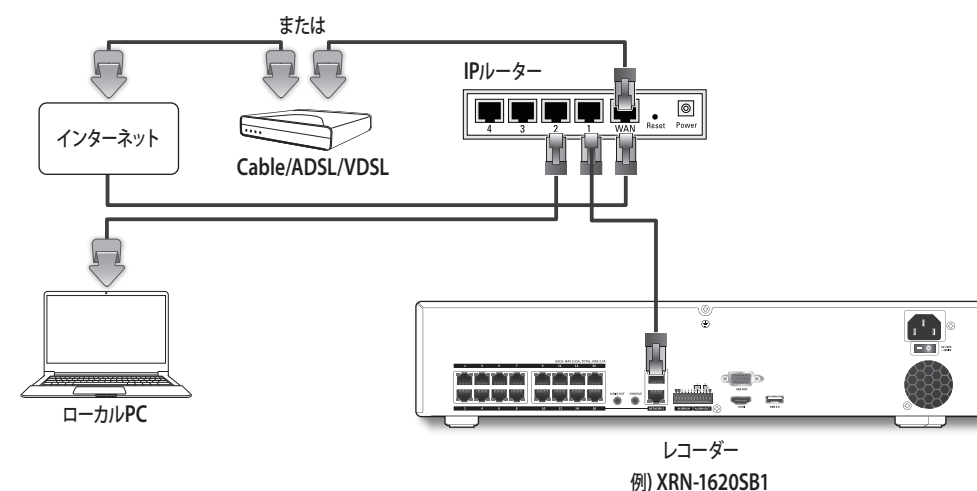


共有器を利用したネットワーク接続

xDSL/Cable Modemを使用する環境でPCとレコーダー1〜3台を追加して使用しようとする 時、1つのインターネットラインだけでは共有器を利用してご使用できます。

このガイドは、ネットワーク非専門家のためのインストールガイドです。説明に従って共有器、ローカルPC、レコーダーを設定してください。

ケーブルの接続



PCと共有器の接続



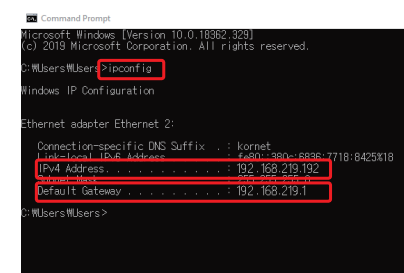
- 共有器の使用説明書をご参照ください。

レコーダーと共有器の接続

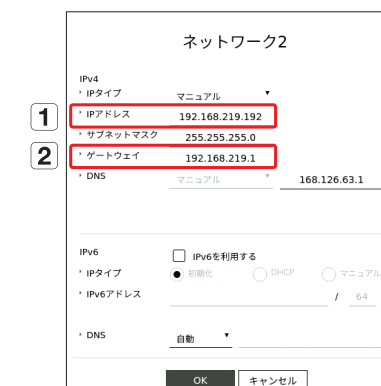
レコーダーの<ネットワーク>設定メニューの<IP&ポート>に移動後、<設定>項目で①<IPアドレス>と②<ゲートウェイ>を設定してください。

※ ローカルPCの[cmd.exe]ウィンドウから確認した<デフォルトゲートウェイ>とレコーダーの<ゲートウェイ>を同一に設定しなければなりません。

※ レコーダーの<IPアドレス>は、ローカルPCの[cmd.exe]ウィンドウで確認した<デフォルトゲートウェイ>と3番目の番号まで同一に設定しなければなりません。



<cmd画面>



<レコーダー画面例>



Hanwha Visionでは環境保護のため、製品製造の全工程で環境に配慮しており、より環境に優しい製品をお客様にお届けするため数多くの措置を講じています。
エコマークは、環境に優しい製品を創り出すHanwha Visionの意志を表すとともに、それらの製品が欧州RoHS指令に準拠していることを示しています。

